

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
剰余金の配当基準日	
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 (お 問 合 せ 先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) 0120-094-777
公 告 方 法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.g-7holdings.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単 元 株 式 数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (証券コード7508)

ご 注 意

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、左記特別口座口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店においてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社に関する情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.g-7holdings.co.jp/>



オートバックス・業務スーパーで躍進する

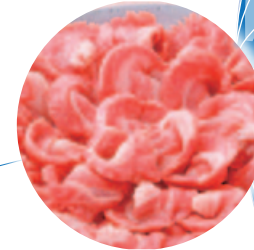
株式会社 **G-7 ホールディングス**

本社 〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台3丁目1番地の6
TEL 078-797-7700 FAX 078-797-7710



オートバックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7 ホールディングス**



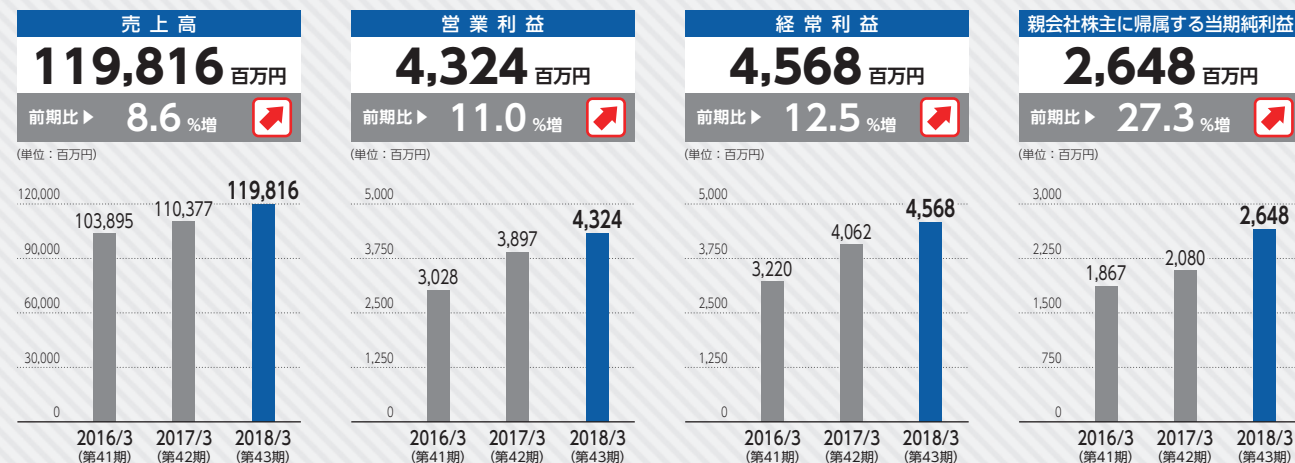


取締役名誉会長 木下 守 代表取締役社長 金田 達三

生産性向上と 収益力拡大を図ることで 利益重視の企業体質へシフトし、 持続的な成長を目指します。

G-7グループは、株主様ならびにステークホルダーの方々に支持される企業であり続けるために、今後も主力事業である「オートバックス」「業務スーパー」を中心に新業態や海外も含め、安定的な利益の拡大と財務基盤の強化により、企業価値の向上に努めてまいります。

▶ 財務ハイライト



Q 当期の業績とその主な要因について お聞かせください。

A 第43期（2017年4月1日～2018年3月31日）は、「売上確保、粗利率アップ、在庫コントロール、経費コントロール」のグループ方針の実践を継続し、人づくりと組織づくりの再構築を図り、国内外の収益力強化に取り組むとともに、グループ一体となったG-7モールフェスティバル等のイベントによる販売強化策を実施しました。その結果、連結業績は売上高119,816百万円（前期比8.6%増）、営業利益4,324百万円（同11.0%増）、経常利益4,568百万円（同12.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,648百万円（同27.3%増）の増収増益となりました。

好業績の要因としては、主にオートバックス・

車関連事業の売上が引き続き伸長したことで、業務スーパーおよびテラバヤシが堅調だったことがあげられます。

オートバックス・車関連事業については、主力のオートバックス事業において、タイヤ・ホイールを中心としたカー用品の拡販や車検・板金等のカーメンテナンスを拡充しました。また、国内タイヤメーカーの値上げに伴う駆け込み需要や早期の降雪・寒波の影響でタイヤ販売が好調だったこと、安全運転に対する意識の高まりからドライ



子どもピット作業体験

ブレコーダーの販売が伸長しました。さらに、株式会社CrownTradingの連結子会社化と「オートバックス」2店



BPセンター福山（板金・塗装）

舗を事業譲受し、収益力の強化にも取り組んだ結果、売上、営業利益ともに前年を上回り、特に営業利益が大幅に伸長し

ました（前期比36.8%増）。

業務スーパー・こだわり食品事業については、食材を低価格で提供する業務スーパーで10店舗を新規出店・移転オープンし、精肉販売のテラバヤシにおいても10店舗を新規出店したこともあり、堅調に推移しました。また、こだわり食品事業が新規取引先の開拓や厳選した付加価値の高い商材の販売などにより好調に推移しました。

その他事業については、従来から展開している農産物直売所「めぐみの郷」をはじめ、「めぐみの郷」とスーパーを併設した「激安スーパーめぐみのさと」、BAKEのチーズタルト専門店「BAKE CHEESE TART」、BAKEのアップ



業務スーパー厚別西店

ルパイ専門店「RINGO」、コインランドリー「マンマチャオ」、たい焼専門店「やまや本舗」、総合リサイクルショップ「リユース王国」、ゴルフスクール「ステップゴルフ」の新規出店を推し進めたことにより、売上が伸びました。



マンマチャオG-7さばえ店

一方、利益面に関しましては、出店経費などの増加の影響もあり、前期よりマイナスとなりました。

Q 来期以降の目標と取り組みについてお聞かせください。

A 第44期（2018年4月1日～2019年3月31日）の連結業績予想につきましては、売上高130,000百万円（前期比8.5%増）、営業利益5,000百万円（前期比15.6%増）、経常利益5,500百万円（前期比20.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,800百万円（前期比5.7%増）を見込んでおります。

この目標を実現するために、引き続きG-7グループのテーマとして掲げている「売上確保、粗利率アップ、在庫コントロール、経費コントロール」を実践し、人づくりと組織づくりの再構築を図るとともに、売上から利益重視へと企業体質をシフト

するべく、生産性の向上と収益力の拡大を目指します。同時に、事業基盤の構築に向けた経営体制の強化にも努めてまいります。

また、新業態のコインランドリー「マンマチャオ」等を既存店に併設することで集客力アップを図るなど、グループ間のコラボレーションを強化してまいります。

海外については、日本国内における車関連事業、食品スーパー関連事業や飲食関連事業で培ってきたノウハウと経験を活かした海外展開を積極的に推し進め、引き続きグローバル化を加速させていきます。

M&Aに関しましては、引き続きグループ内でのシナジーが期待できる業種・業態に対して、今後も積極的にM&Aや提携等の手法を用いて、グループ全体の業容拡大を目指してまいります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A 私どもG-7グループは、今後も引き続き株主の皆様ならびにステークホルダーの方々のご期待にお応えすべく、多彩な事業分野で収益性を高め、中長期にわたる安定成長と財務基盤の確立を目指した経営により、持続的な成長に努めてまいります。なお、当期の配当につきましては、中間配当金を1株当たり25円、期末配当金は普通配当として1株につき25円、当期の業績に基づく特別配当として16円の合計41円（年間66円）といたしました。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を頂戴いたしますよう、心よりお願い申し上げます。

TOPICS

社内軟式野球チーム「G7 BLUE REDS KOBE」が発足

2018年4月1日、社内軟式野球チーム「G7 BLUE REDS KOBE（G7ブルーレッズ神戸）」が発足しました。2017年8月に神戸総合運動公園サブ球場（神戸市須磨区弥栄台5）のネーミングライツ（命名権）を神戸市より取得したことを機に発足したこのチームには、G-7グループ社員を対象に選抜された男女約40名が所属しています。また、監督に神戸在住の元メジャーリーガー マック鈴木氏を迎え、全日本軟式野球連盟兵庫支部神戸軟式野球協会に加盟しています。

チーム発足当日には、G7スタジアム神戸命名権取得とチーム発足を記念したセレモニーを開催。兵庫県立大学軟式野球部にご協力いただき、こけら落としゲームなどを行いました。

社内に野球部を設置することにより、大人になっても野球を続けたい方達を受け入れ、当社グループの多彩な人材確保につなげていきたいと考えています。



2020年グループ連結売上

中期経営計画



2020年（創業45周年時）
売上高 1,700億円
経常利益 70億円に挑戦

成長への3つのキーワード

- E** NVIRONMENT 環境
- S** OCIAL 社会
- G** OVERNANCE 統治

中期事業計画

- 組織力と人間力の強化
- 新規事業、新業態開発の成長戦略室の新設
- 創業者塾・NC（ネクストキャビネット）養成塾を開講
- M&Aの推進
- 年間30～40店舗出店できるよう立地開発の強化
- アジア・アセアン地域における海外事業の強化
- 人材の確保

新店舗
情報

オートバックスや業務スーパーなど、計11店舗をオープン

オートバックスや業務スーパーなどの既存業態も引き続き出店しつつ、新業態としてステップゴルフやリユース王国などを出店いたしました。

■オートバックス

2017年11月 1日	オートバックス豊岡店
2017年11月 1日	オートバックス東福知山店

■業務スーパー

2017年10月26日	業務スーパー博多せんしょう店
2017年11月23日	業務スーパー草加店
2017年12月14日	業務スーパー厚別西店

■テラバヤシ

2017年11月23日	テラバヤシ草加店
2017年12月14日	テラバヤシ厚別西店

■マンマチャオ

2018年 3月10日	マンマチャオG-7さばえ店
2018年 3月22日	マンマチャオ西脇店

■ステップゴルフ

2017年12月 1日	ステップゴルフ西橋本店
-------------	-------------

■リユース王国

2017年11月25日	リユース王国今宿店
-------------	-----------

※2017年10月1日から2018年3月31日までの新店舗。



業務スーパー草加店



業務スーパー博多せんしょう店



オートバックス東福知山店



テラバヤシ厚別西店



マンマチャオ西脇店



リユース王国今宿店



ステップゴルフ西橋本店

各業態店舗の立地開発や運営、物販などを通じて
G-7グループを下支えしています。

株式会社G7リテールジャパンは、G-7グループが展開している「オートバックス」「業務スーパー」などの立地開発、グループ各業態店舗およびテナントによる大型駐車場付きの複合商業施設「G-7モール」のデベロップ・運営を行っています。

また、「良品質館」や「リユース王国」、100円ショップ「ダイソー」の店舗運営を担うリユース事業と、女性だけの30分健康体操教室「カーブス」、室内型ゴルフスクール「ステップゴルフ」の運営を担うリテール事業を展開しています。



代表取締役社長
柏木 美好



G-7モール塩屋北

会社概要	
株式会社G7リテールジャパン	
設 立	2002年1月
代表者	代表取締役社長 柏木 美好
本 社	〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台3-1-6
TEL:	078-797-7708
資本金	5,000万円
ウェブサイト	http://g7retailjapan.co.jp/



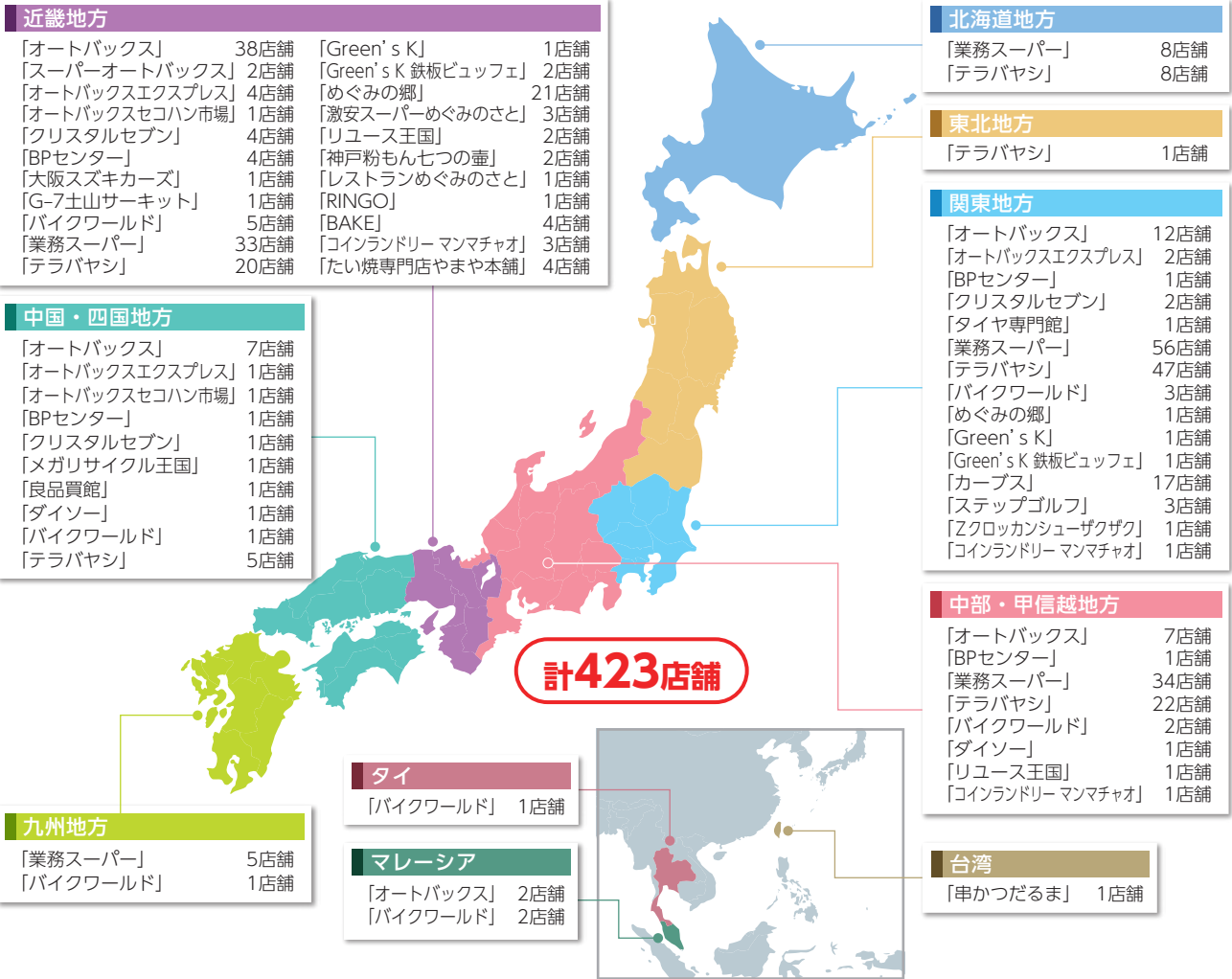
メガリサイクル王国



カーブス

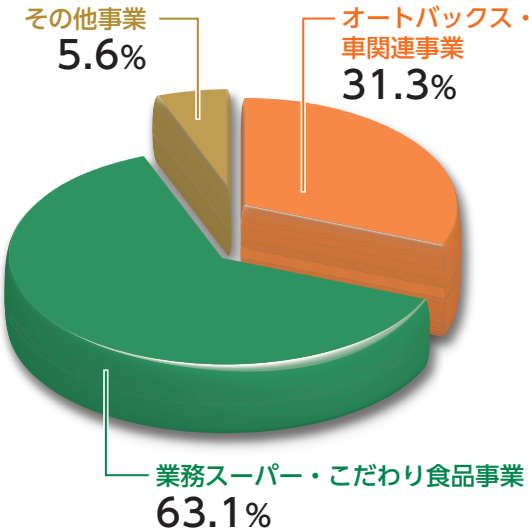
ファンづくりのグローバル化へ G-7ネットワーク

未来への新たな価値づくりで、顧客満足を高めるサービス・商品をお届けします。



(2018年3月31日現在)

売上高構成比



オートバックス・車関連事業



オートバックス・車関連事業につきましては、主力商品であるタイヤ・ホイールを中心にカー用品の拡販や車検・板金等のカーメンテナンスを拡充してまいりました。国内タイヤメーカーの値上げに伴う駆け込み需要や早期の降雪と寒波の影響によりタイヤ販売が好調に推移したことや、安全運転に対する意識の高まりからドライブレコーダーの販売も伸長しました。

- 主要品目

車(四輪・二輪)関連用品、部品、車両販売
- 運営子会社

G-7・オート・サービス、G-7バイクワールド、他

業務スーパー・こだわり食品事業



業務スーパー・こだわり食品事業につきましては、食材を低価格で提供する業務スーパーおよび精肉販売のテラバヤシが堅調に推移しました。また、こだわり食品事業が新規取引先の販路開拓や厳選した付加価値の高い商材の販売等により、好調に推移しました。

- 主要品目

冷凍食品・加工食品販売、厳選食品の卸販売
- 運営子会社

G-7スーパーマート、G7ジャパンフードサービス、G-7ミートテラバヤシ

その他事業



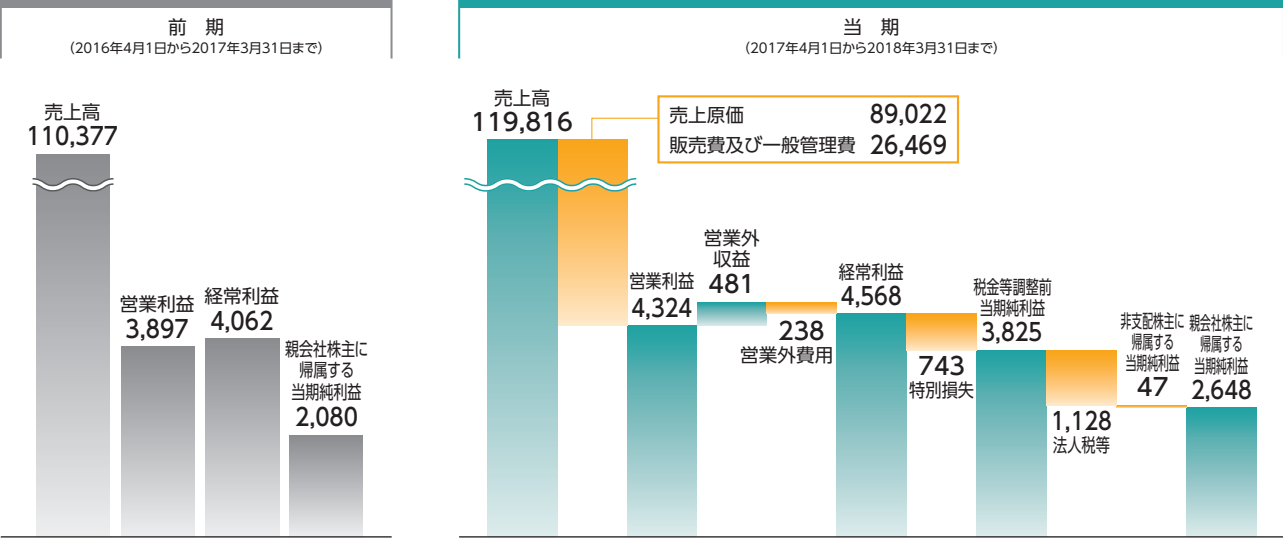
その他事業の出店につきましては、農産物直売所「めぐみの郷」とスーパーを併設した「激安スーパーめぐみのさと」を3店舗、農産物直売所「めぐみの郷」を2店舗、BAKEのシュークリーム専門店「Zクロックンシューザクザク」を1店舗、BAKEのチーズタルト専門店「BAKE CHEESE TART」を1店舗、BAKEのアップルパイ専門店「RINGO」を1店舗、コインランドリー「マンマチャオ」を3店舗、たい焼専門店「やまや本舗」を3店舗、総合リサイクルショップ「リユース王国」を3店舗、ゴルフスクール「ステップゴルフ」を1店舗オープンしました。

- 主要品目

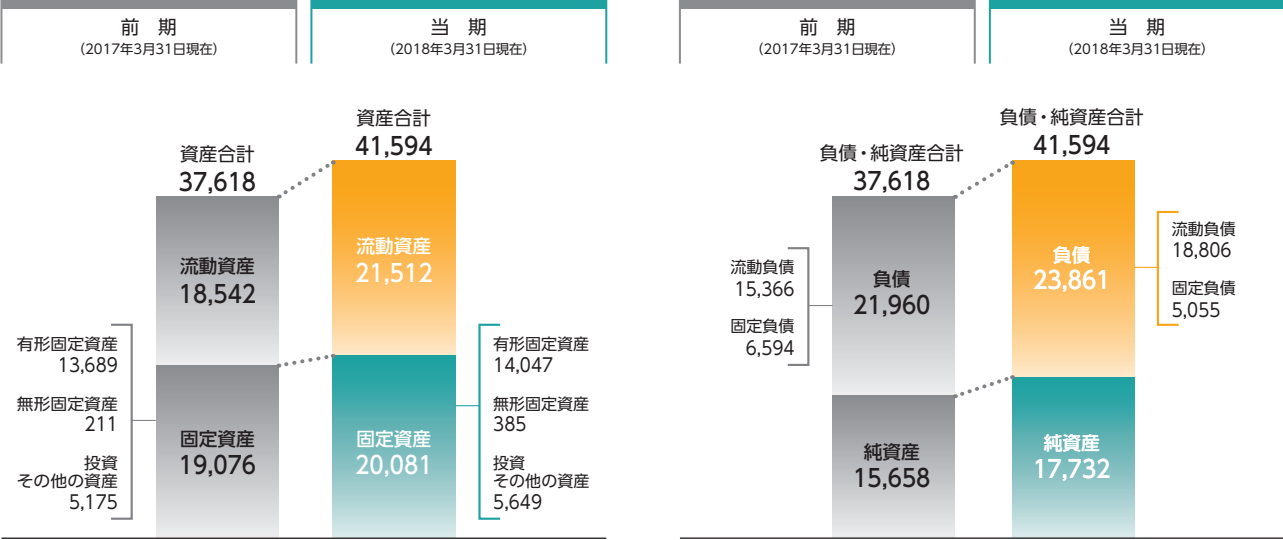
農産物の直売、リサイクル用品の買取・販売、不動産賃貸業、飲食店経営等
- 運営子会社

G7アグリジャパン、G7リテールジャパン、他

▶ 連結損益計算書(要旨) (単位：百万円)



▶ 連結貸借対照表(要旨) (単位：百万円)



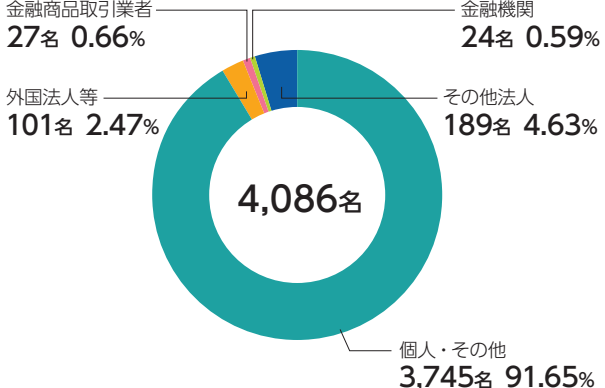
▶ 株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数 52,000,000株
発行済株式の総数 13,336,400株
株主数 4,086名

株主名			持株数	持株比率
木下守			1,830 千株	15.11 %
木下智雄			1,829	15.11
関稚奈巳			1,129	9.32
有限会社キノシタファミリーサービス			1,094	9.03
木下陽子			826	6.82
株式会社オートバックスセブン			337	2.78
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)			315	2.60
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)			169	1.40
MSIP CLIENT SECURITIES			164	1.35
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)			110	0.91

(注) 1. 当社は、自己株式1,225,718株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

▶ 所有者別株主分布 (2018年3月31日現在)



▶ 会社の概況 (2018年3月31日現在)

商号	株式会社G-7ホールディングス G-7 HOLDINGS Inc.
設立	昭和51(1976)年6月18日
資本金	17億8,570万円
代表者	代表取締役社長 金田 達三
本社	神戸市須磨区弥栄台三丁目1番地の6
事業内容	傘下の各事業会社を支配・管理する持株会社
従業員数	5,064名(パート・アルバイト含む)
ホームページ	http://www.g-7holdings.co.jp/

▶ グループ企業 (2018年6月28日現在)

〈国内〉	
株式会社G-7・オート・サービス	株式会社G-7スーパーマート
株式会社G7リテールジャパン	株式会社G-7バイクワールド
株式会社G7ジャパンフードサービス	株式会社G7アグリジャパン
株式会社G-7ミートテラバヤシ	
〈海外〉	
G7 RETAIL MALAYSIA SDN. BHD.	G-7. CrownTrading CO., LTD.
G7(THAILAND) CO., LTD.	CM G-7 AGRI MYANMAR CO., LTD.
七福股份有限公司	G7(CAMBODIA) CO., LTD.

▶ 役員の状況 (2018年6月28日現在)

取締役 名誉会長	木下 守	取締役 坂本 充
取締役 社長 (代表取締役)	金田 達三	取締役 志田 幸宏
取締役 副社長	木下 智雄	監査役 (常勤) 吉田 泰三
取締役 岸本 安正		監査役 上甲 悌二
取締役 松田 幸俊		監査役 西井 博生
取締役 関 大作		

(注) 1. 坂本充氏および志田幸宏氏は、社外取締役であります。
2. 上甲悌二氏および西井博生氏は、社外監査役であります。
3. 当社は、坂本充氏、志田幸宏氏、上甲悌二氏および西井博生氏を、株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。